

【作品展示】 2020年、東京パラリンピックに向けたムーブメント

○開催目的

2020年、東京オリンピックに続いてパラリンピックが開催されます。この大イベントに向けて東京はどのように変わっていくのか。街中や駅などが整備されてバリアフリー化がより進むのではないのでしょうか？

ボランティアフォーラムに参加の皆さんに少しでも関心を持っていただけるようにパラリンピック関連で活動している団体の展示を行います。

○開催日時

2月12日（金）19:00～2月14日（日）17:00

○展示団体

- ★東京ボッチャ協会
- ★ハンドスタンプアートプロジェクト

○プログラム内容・成果と課題

<展示内容>

東京都が作成したオリンピック&パラリンピック関連のグッズ展示や、パラリンピック競技種目である「ボッチャ」、パラリンピックに向けて活動を行っているボランティア団体「ハンドアートスタンププロジェクト」のパネル展示。

<成果>

パラリンピック選手の絵葉書などを持ち帰ることができたので立ち寄る人は多く、参加された方々のパラリンピックへの関心度が高いことがわかりました。

<課題>

パラリンピックの資料がさまざま集まる予定でしたが、同時期にパラリンピック関連のイベントが重なりパネルを貸し出していただけなかったため、展示の規模を縮小せざるを得ませんでした。今後注目を浴びる内容であり、効率の良い運営が重要であると思います。



○担当者・記録

《担当》 鈴木 正昭（りすこ〔おおた復興支援活動連絡協議会〕）